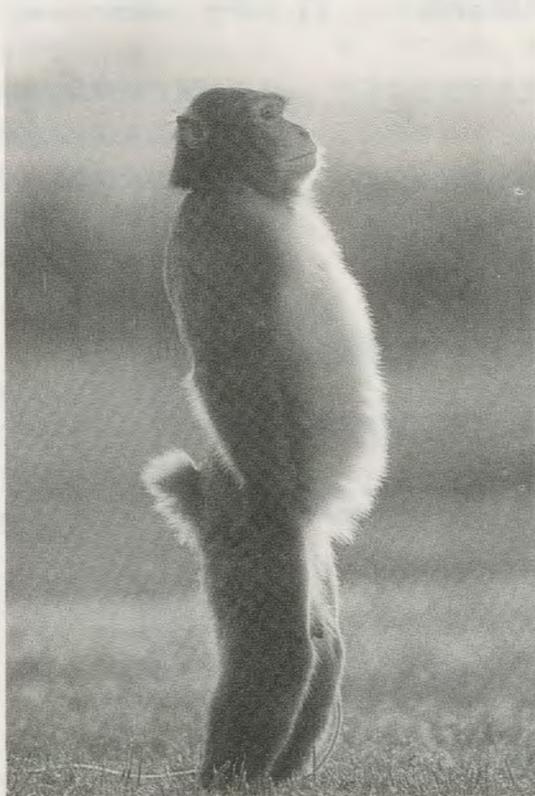


# 光市医師会報

No 183

## I love 光



人間様達をしりぬに一匹のサルがかくも  
輝かしく光市に陽をあててくれた、その  
人!?の名は チョロ松

(写真集「チョコ松くん」

K. Kダイナミックセラーズ刊より)

昭和63年1月発行  
光市医師会

## 新年ごあいさつ



光市医師会長 竹中昭二

会員の皆様、明けましてお目出とうございます。皆様御健勝にて新しい年を迎えられた事と拝察致し、心よりお慶び申し上げますと共に、元旦にあたり皆様及び御家族御一同様の健康と御多幸をお祈り申し上げます。

偲、来し方を振り返ってみますと、昨年は日米貿易摩擦に終始し、円高ドル安、急激な株価変動等経済問題の激動の年でありましたが、他面米ソのINF条約の調印があり、恒久平和への第一段階が踏み出された事は印象も新しく歓迎すべき出来事でありました。

医師会関係に目をやりますと、日本医師会では、昨年4月より医師生涯教育の制度化を決定し会員各位も地域医療活動の傍ら研究参加の増加等で忙しい一年であったろうと推察致しております。

県医師会関係で目立つ事は、山口県医師会創立百周年記念に関する事で、11月28、29日の両日にわたって記念式典、記念県医学会が盛大に挙行された事は既に皆様御承知の事と存じます。光市医師会も、記念事業の1つであるゴルフ大会を周南カントリー倶楽部で11月23日開催致しました。

我が光市医師会に於て特筆すべき事は、光市医師会史が昭和59年、光市医師会史編纂委員会設立後丸3年の歳月を費して完成刊行された事であります。編纂委員を始め御協力頂きました会員各位に深く感謝致します。

又悲しむべき事には、3名の会員を病魔の為に失いました。高齢化社会の波が医師会にも押し寄せた現象と言えそれまでですが、「医者の不養生」にならぬ様健康管理の重要さをつくづく感じさせる年でもありました。死去されました会員の御家族の方々には淋しい正月となった事と存じます。死去された会員の御霊の御冥福をお祈り致しますと共に、御遺族の方々には悲しみを乗り越えて力強く充実した毎日の生活をお送り下さる事を心より祈念申し上げます次第です。

この様なことで昭和62年が暮れ、輝かしい新年を迎えた訳ではありますが、干支に示される様に昇り龍の様な威勢の良い年であります様に、又会員の皆様を始め私自身にとっても悔いのないより良い年である様にしたいものと念願致しております。

本年も昨年に引き続き行財政改革の名の

もとに福祉の後退、国民医療費の上昇に伴う医療費の締めつけの強化等医療環境は益々悪化される事が予想される内にあっても医師の使命である地域医療、救急医療、或は、プライマリーケア等に対する応待等積極的に取り組んでゆく必要が痛感されます。健康保険診療費の改定も今春行われる事が仄聞されますが、又薬価基準の改定と抱き合せ等で納得のゆく線が出るか否か、健康保険診療費に対する事業税の繰入れ導入の問題等、或は労働時間短縮に係る勤務職員に対する労働問題等医療経営を取り巻く問題は山積であり本年も多事な年となるので

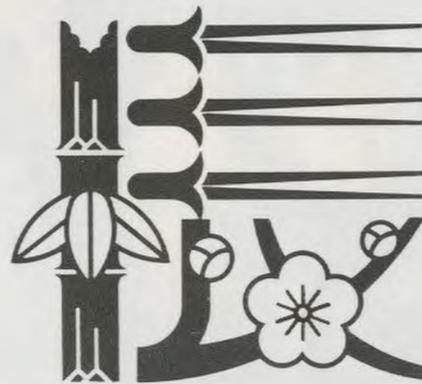
はないでしょうか。

本年は日医、県医、郡市医師会の役員改選の年でもあります。光市医師会に於きましても1月に新役員選挙の為の総会が予定されております。若さに溢れた新進気鋭の執行部を選出して頂き、多事多難が予想される現医療態勢の改善に邁進して頂きたいものだと思っております。

新年にあたり、いささか所感を述べて御あいさつと致します。

本年はより良き年である様に。

元旦



謹んで新年の  
お慶びを申し上げます

皆様お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
本年もなにとぞよろしく願い申し上げます。

昭和63年元旦

# 医師会月間行事

## 昭和62年度月例会・忘年会

12月10日(木) PM 6:40~  
於 光総合結婚式場

## 昭和62年度理事会

12月14日(月) PM 6:30~  
於 オリエンタルホテル

月例会 PM 6:40~7:00

忘年会 PM 7:00~

### 議題

- 1:健康診査調査費(福本副会長)
- 2:学校保健研修会(〃 〃)
- 3:63年1月の予定(〃 〃)
- 4:その他



## 山口県医師会創立100周年記念行事

S62年11月29日(日)

於 山口県教育会館

## 山口県医師会創立100周年ゴルフ大会

S62年11月23日 於 周南カントリー倶楽部

会の状況 印象 成績〔光医師会 藤村〕



当日、朝7時、光市医師会ゴルフ同好会（緑友会）全員集合。倶楽部ハウス前（大会看板前）にて一同記念写真。扱、一番気にしていた天気、前日の快晴にも拘らずあいにく曇天となりました。その内ぼつぼつ皆様のご来場に受付は大わらわ。また遠方の先生方も続々ご来場されお互い顔見知り同志の再会に感激もひとしおです。特記すべきは山口県医師会長平田晴夫先生、遠方よりご多忙の中ご来場ご苦労様でした。

出場者全員お揃いになったところで、スタートは……とすでに開始されている。……えっ雨模様？、でもまあ暑すぎず寒すぎずでああ小雨ですよ！

本大会で一番気がかりだった事、11月23日ともなると日暮が早く、ことに天候次第では日没ドローのおそれが有った事でした。それ故早朝8時よりの早いスタートになりましたが、早めの先生方にはご苦労をお掛け致しました。にも拘らずさすがベテラン

ぞろいの先生方、晴れ晴れと喜び勇んでプレーされ、競技の進行もとどこおりなく行われた事はこの上なく幸せでございました。

お陰様にて周囲の紅葉も一段と映えて見えました。

さて成績であります。A組優勝、防府医師会の田辺元彦先生、「雨降りの時に調子がいい」などユニークなご発言はどうしてなかなか大したもの、アウト40イン40グロス80ネット67のベスグロ、恐れ入りました

B組優勝、玖珂郡医師会の松井幸也先生いつもながらの謙虚なご発言、アウト44、イン41グロス85ネット67はシニア優勝も獲得され、さながら松井デーの感がありました。また、70歳以上グランドシニアの先生の表彰も行われ、玖珂郡医師会松井幸也、下松市医師会小林英夫、光市医師会大野宗二、防府医師会市川敢一、吉南医師会賀屋武人各先生が表彰されました。五先生とも立派なスコアで普段はもっと良いスコアでまわられるとか、現在でもなおハンデアップする先生もいらっしゃいます。

当日のコース状況は、ティーグラウンドは普段より前方に設定してあり、ロングヒッターには多少不満もあろうかと思われましたが、グリーンはベントグリーンでパットの表り具合はベテラン向き、キャリアと勘に頼るしかなかった様です。それ故に価値有る優勝と思われました。御目出度うございます。

表彰式、懇談会では、平田山口県医師会長の祝辞、大野大会委員長挨拶、竹中光市医師会長、西辻下松市医師会長、家永周南カントリー倶楽部支配人挨拶、優勝者田辺先生、松井先生の挨拶を賜り、本大会を一

段と盛大に致しました。

なお、昨年の第21回本大会に引き続き常盤工パース商事部のスコア集計コンピューターを使って関係の方々にご協力いただきスコア集計を円滑速やかに行えたことは、雨天や早い日没を心配していた表彰式、懇親会が午後3時半には開催出来、遠方からおいで下さった諸先生にも安心してご出席戴けると思っています。

当日ウエストポーチにカメラを入れてプレーしながら写真撮影して歩きましたが写真の出来栄え……………何方のお顔もニコニコと楽しそうに撮れてましたよ！

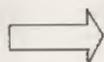
お陰様にて、山口県医師会創立百周年記念ゴルフ大会の大任を無事に果たさせて戴きました。これもひとえに医師会各位のご協力の賜物と感謝致しています。

大会において様々不備な事やご無礼な事もございましたが、不慣れのために平にご容赦下さいますようお願い致します。



## うちかたの先生

## 藤原邦彦先生編



「はい。藤原工務店の出番ですよ」といって工具を片手に声が聞えます。これがうちかたの先生で当年43才です。歳は中年でもとても気持は若く行動派。「こまめで器用」という言葉は、この先生のためにあるのではないかと思います。この前も昼休みに寸暇を惜んで自宅の屋上に倉庫を作られました。風が吹くたびに「大丈夫かな！屋根が飛んで通行人の頭に落ちたらどうしようか。」と心配されておられました。今の所ケガ人が出た様子はないようです。

そうそう先日こんな事がありました。今流行のコンピューターを購入されて、どこに置くべきかと皆んなで思案したあげく受付のカウンターを切ったらということになりました。そして何んとあくる日に出勤してみるとその場所にちゃんと入っているではありませんか！。そうです。夜な夜な「藤原工務店」のお出まじだったのです。囲りにはきちんとカラーベニヤがうたれ、まるで大工さん顔負けの出来ばえでした。

このように皆んなの意見を取り入れられいいと思われたことはすぐ実行されます。

動く事がとても楽しく好きな先生はまるで「徳山の動物園の白クマのようね。」と皆んなで話しています。診療はとても丁寧でいくら忙がしくても1人1人の患者さんに納得がいくように本を見せては説明されています。おじいちゃんおばあちゃんにも決して嫌な顔もされず、「うん、うん」といって気さくに方言丸出しで、やさしい言葉をかけられる時、私達は頭が下がり反省させられる毎日です。時には独身ですかと患者さんにいわれ目を細くされています。気持もとても繊細で、いろいろな面に気がつかわれているせいか頭の方も白髪がチラホラといった感じです。そういえば先生は最近少し元気がないようです。今年先生のお祖父ちゃん(100才)が入院されたままですしお父さんもお体の具合が悪く入退院をくり返しておられるらしいのです。でも先生、元気を出して患者さんのため、又職員のため頑張ってください。それには「40才無料検診」の年齢ということをどうぞ、お忘れなく。……………。

職員一同心からお祈りしています。

## あ　と　が　き

あけましておめでとうございます。

どうぞ今年も皆様のいろいろな原稿を  
お願い致します。

発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	竹中昭二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社